

2023年12月5日  
株式会社日本政策金融公庫

日本政策金融公庫の令和5年9月中間期決算について

中間損益計算書（令和5年4月～令和5年9月）

（単位：億円）

	経常収益		経常利益（▲損失）		中間純利益（▲純損失）		
	4/9期 （6ヵ月）	5/9期 （6ヵ月）	4/9期 （6ヵ月）	5/9期 （6ヵ月）	4/9期 （6ヵ月）	5/9期 （6ヵ月）	
日本政策金融公庫	2,320	3,846	▲1,180	69	▲1,181	69	
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）	592	650	▲436	▲844	▲437	▲845	
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）	233	189	0	0	—	—	
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	374	409	▲230	91	▲230	91
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	2	3	0	1	0	1
	信用保険等業務勘定	1,054	2,532	▲378	976	▲378	976
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）	61	58	▲135	▲154	▲135	▲154	
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）	0	1	▲0	▲0	▲0	▲0	

中間貸借対照表（令和5年9月30日現在）

（単位：億円）

	総資産		純資産		
	5/3期末	5/9中間 期末	5/3期末	5/9中間 期末	
日本政策金融公庫	367,307	349,318	152,864	153,431	
国民生活事業（国民一般向け業務勘定）	125,769	116,004	51,362	50,516	
農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）	37,277	36,768	4,563	4,593	
中小企業事業	中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定	82,729	78,012	33,044	33,136
	中小企業者向け証券化支援買取業務勘定	506	507	251	252
	信用保険等業務勘定	70,303	70,218	52,374	53,817
危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）	49,773	46,921	11,267	11,112	
特定事業等促進円滑化業務 （特定事業等促進円滑化業務勘定）	956	885	2	2	

## 日本政策金融公庫 令和 5 年 9 月中間期決算の概要

## 【中間損益計算書】

- ・ 経常収益は、貸出金利息等による資金運用収益 995 億円、保険引受収益 2,523 億円、政府補給金収入 271 億円の計上等により、3,846 億円となった。
- ・ 経常費用は、借入金及び社債の支払利息等による資金調達費用 138 億円、保険引受費用 1,514 億円、営業経費 661 億円、貸倒引当金繰入額 1,153 億円の計上等により、3,776 億円となった。
- ・ この結果、経常利益は 69 億円となり、特別損益を含めた中間純利益は、69 億円となった。

## 【中間貸借対照表】

- ・ 資産の部合計は、34 兆 9,318 億円となり、その大部分は貸出金である。  
貸出金残高は、前期末に比べ 1 兆 1,400 億円減少し、26 兆 5,995 億円となった。
- ・ 負債の部合計は、19 兆 5,886 億円となり、そのうち借入金が 16 兆 8,978 億円、社債が 8,460 億円、保険契約準備金が 1 兆 6,347 億円である。
- ・ 純資産の部合計は、出資金 497 億円の受入れ及び中間純利益 69 億円の計上等により、15 兆 3,431 億円となった。

## 令和5年9月中間期 中間損益計算書

(単位：百万円)

科 目	令和4年9月中間期 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)		令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)	
経常収益		232,089		384,646
資金運用収益	89,741		99,525	
役務取引等収益	1,808		2,050	
保険引受収益	104,755		252,348	
その他業務収益	51		84	
政府補給金収入	32,382		27,152	
その他経常収益	3,349		3,485	
経常費用		350,113		377,671
資金調達費用	14,204		13,867	
役務取引等費用	1,383		1,389	
保険引受費用	139,535		151,419	
その他業務費用	12,135		12,996	
営業経費	65,034		66,164	
その他経常費用	117,820		131,834	
経常利益(又は損失)		▲ 118,024		6,974
特別利益		5		11
特別損失		178		34
中間純利益(又は損失)		▲ 118,198		6,950

## 令和5年9月中間期末 中間貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)
現金預け金	9,728,076	9,085,282	借入金	18,519,168	16,897,838
有価証券	48,292	47,552	社債	926,088	846,026
貸出金	27,739,603	26,599,544	寄託金	22,823	21,681
その他資産	27,311	33,473	保険契約準備金	1,787,277	1,634,728
有形固定資産	190,706	190,454	その他負債	31,962	32,529
無形固定資産	24,933	25,100	賞与引当金	5,405	5,542
支払承諾見返	28,225	24,169	役員賞与引当金	23	23
貸倒引当金	▲ 1,056,406	▲ 1,073,736	退職給付引当金	95,107	96,872
			役員退職慰労引当金	74	49
			補償損失引当金	28,088	29,187
			支払承諾	28,225	24,169
			負債の部合計	21,444,245	19,588,647
			資本金	11,696,178	11,699,252
			資本剰余金	5,490,554	5,465,600
			利益剰余金	▲ 1,900,319	▲ 1,821,715
			その他有価証券評価差額金	84	53
			純資産の部合計	15,286,497	15,343,192
資産の部合計	36,730,743	34,931,840	負債及び純資産の部合計	36,730,743	34,931,840

令和5年9月中間期 国民生活事業（国民一般向け業務勘定）

令和5年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年9月中間期 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)		令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)	
経 常 収 益		59,287		65,089
資金運用収益	48,440		55,107	
政府補給金収入	10,166		9,132	
その他経常収益	680		849	
経 常 費 用		102,893		149,574
資金調達費用	1,253		1,423	
役務取引等費用	306		294	
その他業務費用	11		7	
営業経費	39,480		39,982	
その他経常費用	61,841		107,866	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 43,606		▲ 84,484
特 別 利 益		—		11
特 別 損 失		160		30
中間純利益（又は損失）		▲ 43,766		▲ 84,504

令和5年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)
現 金 預 け 金	816,348	453,250	借 用 金	7,076,138	6,186,363
貸 出 金	11,976,086	11,383,133	社 債	295,122	295,090
そ の 他 資 産	9,164	11,157	そ の 他 負 債	9,123	5,724
有 形 固 定 資 産	92,979	93,050	賞 与 引 当 金	3,284	3,370
無 形 固 定 資 産	12,039	12,353	役 員 賞 与 引 当 金	7	7
貸 倒 引 当 金	▲ 329,705	▲ 352,476	退 職 給 付 引 当 金	57,017	58,199
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	17	17
			負 債 の 部 合 計	7,440,710	6,548,773
			資 本 金	5,785,273	5,785,273
			資 本 剰 余 金	181,500	181,500
			利 益 剰 余 金	▲ 830,571	▲ 915,076
			純 資 産 の 部 合 計	5,136,201	5,051,697
資 産 の 部 合 計	12,576,912	11,600,470	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	12,576,912	11,600,470

## 概 要（国民一般向け業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和5年9月中間期は、資金運用収益551億円の計上等により、経常収益は650億円となった。

一方、資金調達費用14億円、貸倒引当金繰入額1,012億円の計上等により、経常費用は1,495億円となった。

この結果、経常損失は844億円となり、特別損益を含めた中間純損失は845億円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ5,929億円減少したこと等により、11兆6,004億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ8,897億円減少したこと等により、6兆5,487億円となった。

純資産の部合計は、中間純損失845億円の計上により、5兆516億円となった。

令和5年9月中間期 農林水産事業（農林水産業者向け業務勘定）

令和5年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年9月中間期 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)		令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)	
経 常 収 益		23,375		18,960
資金運用収益	10,595		10,720	
その他業務収益	12		—	
政府補給金収入	12,532		7,998	
その他経常収益	235		241	
経 常 費 用		23,363		18,960
資金調達費用	7,955		7,919	
役務取引等費用	1,025		1,042	
その他業務費用	6		29	
営業経費	8,252		8,449	
その他経常費用	6,123		1,519	
経 常 利 益（又は損失）		11		0
特 別 利 益		5		—
特 別 損 失		17		0
中間純利益（又は損失）		—		—

令和5年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)
現 金 預 け 金	105,129	41,716	借 用 金	3,035,887	2,987,339
有 価 証 券	3,915	4,064	社 債	194,989	184,991
貸 出 金	3,607,416	3,623,789	寄 託 金	22,823	21,681
そ の 他 資 産	6,812	9,071	そ の 他 負 債	5,344	10,894
有 形 固 定 資 産	32,956	32,806	賞 与 引 当 金	658	674
無 形 固 定 資 産	4,686	4,292	役 員 賞 与 引 当 金	7	7
貸 倒 引 当 金	▲ 33,197	▲ 38,910	退 職 給 付 引 当 金	11,665	11,850
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	28	12
			負 債 の 部 合 計	3,271,405	3,217,452
			資 本 金	453,671	456,735
			利 益 剰 余 金	2,642	2,642
			純 資 産 の 部 合 計	456,313	459,377
資 産 の 部 合 計	3,727,719	3,676,830	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	3,727,719	3,676,830

## 概 要（農林水産業者向け業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和5年9月中間期は、資金運用収益107億円の計上等により、経常収益は189億円となった。

一方、資金調達費用79億円、貸倒引当金繰入額14億円の計上等により、経常費用は189億円となった。

特別損失を含め、所要の政策コストとして政府補給金収入79億円を計上し、この結果、中間純利益は0円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ163億円増加したこと等により、3兆6,768億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ485億円減少したこと等により、3兆2,174億円となった。

純資産の部合計は、出資金30億円の受入れにより、4,593億円となった。

令和5年9月中間期 中小企業事業（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

令和5年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年9月中間期 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)		令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)	
経 常 収 益		37,474		40,985
資金運用収益	27,449		30,718	
役務取引等収益	91		100	
政府補給金収入	9,542		9,823	
その他経常収益	390		342	
経 常 費 用		60,560		31,839
資金調達費用	2,541		2,512	
役務取引等費用	35		35	
その他業務費用	110		405	
営業経費	14,765		15,083	
その他経常費用	43,108		13,803	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 23,086		9,145
特 別 損 失		1		3
中間純利益（又は損失）		▲ 23,087		9,141

令和5年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)
現 金 預 け 金	629,688	438,076	借 用 金	4,583,018	4,176,019
有 価 証 券	16	65	社 債	330,903	260,900
貸 出 金	8,251,975	7,964,504	そ の 他 負 債	3,053	2,803
そ の 他 資 産	3,733	4,062	賞 与 引 当 金	1,251	1,282
有 形 固 定 資 産	47,513	47,410	役 員 賞 与 引 当 金	6	6
無 形 固 定 資 産	5,334	5,280	退 職 給 付 引 当 金	22,048	22,381
支 払 承 諾 見 返	28,225	24,169	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	25	15
貸 倒 引 当 金	▲ 693,503	▲ 682,349	支 払 承 諾	28,225	24,169
			負 債 の 部 合 計	4,968,532	4,487,577
			資 本 金	3,986,313	3,986,313
			利 益 剰 余 金	▲ 681,860	▲ 672,718
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	—	49
			純 資 産 の 部 合 計	3,304,452	3,313,643
資 産 の 部 合 計	8,272,985	7,801,221	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	8,272,985	7,801,221

## 概要（中小企業者向け融資・証券化支援保証業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和5年9月中間期は、資金運用収益307億円の計上等により、経常収益は409億円となった。  
一方、資金調達費用25億円、貸倒引当金繰入額126億円の計上等により、経常費用は318億円となった。

この結果、経常利益は91億円となり、特別損失を含めた中間純利益は91億円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ2,874億円減少したこと等により、7兆8,012億円となった。

負債の部合計は、借入金の前期末に比べ4,069億円減少したこと等により、4兆4,875億円となった。

純資産の部合計は、中間純利益91億円の計上等により、3兆3,136億円となった。

令和5年9月中間期 中小企業事業（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

令和5年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年9月中間期 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)		令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)	
経 常 収 益		264		368
資金運用収益	111		118	
その他業務収益	39		106	
その他経常収益	113		143	
経 常 費 用		173		220
資金調達費用	3		21	
役務取引等費用	16		17	
その他業務費用	0		0	
営業経費	39		37	
その他経常費用	113		143	
経 常 利 益（又は損失）		91		148
中間純利益（又は損失）		91		148

令和5年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)
現 金 預 け 金	5,737	6,705	社 債	25,000	25,000
有 価 証 券	44,360	43,422	そ の 他 負 債	503	484
そ の 他 資 産	575	597	賞 与 引 当 金	2	2
前 払 年 金 費 用	3	2	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
			退 職 給 付 引 当 金	36	37
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	25,541	25,525
			資 本 金	24,476	24,476
			利 益 剰 余 金	574	722
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	84	4
			純 資 産 の 部 合 計	25,134	25,203
資 産 の 部 合 計	50,676	50,728	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	50,676	50,728

## 概 要（中小企業者向け証券化支援買取業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和5年9月中間期は、資金運用収益118百万円の計上等により、経常収益は368百万円となった。

一方、役員取引等費用17百万円の計上等により、経常費用は220百万円となった。

この結果、経常利益及び中間純利益は148百万円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、有価証券が前期末に比べ937百万円減少したこと等により、50,728百万円となった。

純資産の部合計は、中間純利益148百万円の計上等により、25,203百万円となった。

令和5年9月中間期 中小企業事業（信用保険等業務勘定）

令和5年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年9月中間期 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)		令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)	
経 常 収 益		105,426		253,258
資金運用収益	638		815	
保険引受収益	104,755		252,348	
その他経常収益	32		94	
経 常 費 用		143,309		155,599
保険引受費用	139,535		151,419	
営業経費	2,358		2,465	
その他経常費用	1,414		1,714	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 37,882		97,658
特 別 損 失		0		—
中間純利益（又は損失）		▲ 37,882		97,658

令和5年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)
現 金 預 け 金	7,002,722	6,993,225	保 険 契 約 準 備 金	1,787,277	1,634,728
そ の 他 資 産	7,666	8,445	そ の 他 負 債	1,250	913
有 形 固 定 資 産	17,252	17,181	賞 与 引 当 金	197	200
無 形 固 定 資 産	2,700	3,020	役 員 賞 与 引 当 金	1	1
			退 職 給 付 引 当 金	4,211	4,266
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	3	3
			負 債 の 部 合 計	1,792,941	1,640,114
			資 本 剰 余 金	5,309,054	5,284,100
			利 益 剰 余 金	▲ 71,653	97,658
			純 資 産 の 部 合 計	5,237,400	5,381,759
資 産 の 部 合 計	7,030,342	7,021,873	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	7,030,342	7,021,873

## 概 要（信用保険等業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和5年9月中間期は、保険料及び保険契約準備金戻入額の計上等により、保険引受収益が2,523億円となったこと等から、経常収益は2,532億円となった。

一方、保険金の計上等により、保険引受費用が1,514億円となったこと等から、経常費用は1,555億円となった。

この結果、経常利益及び中間純利益は976億円となった。

### 2 貸借対照表の状況

負債の部合計は、保険契約準備金が前期末に比べ1,525億円減少したこと等により、1兆6,401億円となった。

純資産の部合計は、出資金467億円の受入れ及び中間純利益976億円の計上により、5兆3,817億円となった。

令和5年9月中間期 危機対応円滑化業務（危機対応円滑化業務勘定）

令和5年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年9月中間期 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)		令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)	
経 常 収 益		6,164		5,873
資金運用収益	2,452		1,997	
役務取引等収益	1,716		1,949	
政府補給金収入	98		112	
その他経常収益	1,896		1,814	
経 常 費 用		19,714		21,355
資金調達費用	2,397		1,943	
その他業務費用	12,006		12,533	
営業経費	91		93	
その他経常費用	5,218		6,786	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 13,550		▲ 15,482
中間純利益（又は損失）		▲ 13,550		▲ 15,482

令和5年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)
現 金 預 け 金	1,168,219	1,152,074	借 用 金	3,728,865	3,459,939
貸 出 金	3,808,865	3,539,939	社 債	80,072	80,044
そ の 他 資 産	170	104	そ の 他 負 債	13,494	11,671
有 形 固 定 資 産	2	3	賞 与 引 当 金	7	7
無 形 固 定 資 産	69	60	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
前 払 年 金 費 用	13	11	退 職 給 付 引 当 金	99	103
			役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			補 償 損 失 引 当 金	28,088	29,187
			負 債 の 部 合 計	3,850,628	3,580,953
			資 本 金	1,446,038	1,446,048
			利 益 剰 余 金	▲ 319,325	▲ 334,807
			純 資 産 の 部 合 計	1,126,712	1,111,240
資 産 の 部 合 計	4,977,341	4,692,193	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	4,977,341	4,692,193

## 概要（危機対応円滑化業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和5年9月中間期は、資金運用収益19億円の計上等により、経常収益は58億円となった。

一方、資金調達費用19億円の計上等により、経常費用は213億円となった。

この結果、経常損失及び中間純損失は154億円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ2,689億円減少したこと等により、4兆6,921億円となった。

負債の部合計は、借入金が前期末に比べ2,689億円減少したこと等により、3兆5,809億円となった。

純資産の部合計は、出資金0億円の受入れ及び中間純損失154億円の計上により、1兆1,112億円となった。

令和5年9月中間期 特定事業等促進円滑化業務（特定事業等促進円滑化業務勘定）

令和5年9月中間期 中間損益計算書

（単位：百万円）

科 目	令和4年9月中間期 (R4. 4. 1~R4. 9. 30)		令和5年9月中間期 (R5. 4. 1~R5. 9. 30)	
経 常 収 益		96		133
資金運用収益	53		47	
政府補給金収入	42		85	
その他経常収益	0		0	
経 常 費 用		98		144
資金調達費用	53		47	
その他業務費用	—		43	
営業経費	44		53	
経 常 利 益（又は損失）		▲ 2		▲ 11
中間純利益（又は損失）		▲ 2		▲ 11

令和5年9月中間期末 中間貸借対照表

（単位：百万円）

資産の部			負債及び純資産の部		
科 目	金 額		科 目	金 額	
	令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)		令和5年3月期末 (R5. 3. 31)	令和5年9月 中間期末 (R5. 9. 30)
現 金 預 け 金	231	232	借 用 金	95,260	88,177
貸 出 金	95,260	88,177	そ の 他 負 債	38	37
そ の 他 資 産	34	33	賞 与 引 当 金	3	4
有 形 固 定 資 産	1	1	役 員 賞 与 引 当 金	0	0
無 形 固 定 資 産	101	92	退 職 給 付 引 当 金	50	53
前 払 年 金 費 用	6	5	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	0	0
			負 債 の 部 合 計	95,353	88,271
			資 本 金	407	407
			利 益 剰 余 金	▲ 124	▲ 135
			純 資 産 の 部 合 計	282	271
資 産 の 部 合 計	95,635	88,542	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	95,635	88,542

## 概 要（特定事業等促進円滑化業務勘定）

### 1 損益計算書の状況

令和5年9月中間期は、資金運用収益47百万円の計上等により、経常収益は133百万円となった。

一方、資金調達費用47百万円の計上等により、経常費用は144百万円となった。

この結果、経常損失及び中間純損失は11百万円となった。

### 2 貸借対照表の状況

資産の部合計は、貸出金残高が前期末に比べ7,083百万円減少したこと等により、88,542百万円となった。

負債の部合計は、借入金前期末に比べ7,083百万円減少したこと等により、88,271百万円となった。

純資産の部合計は、中間純損失11百万円の計上により、271百万円となった。

## リスク管理債権

令和5年9月中間期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	19,734	2,356	8,009
危険債権額	118,549	106,277	846,779
3月以上延滞債権額	90	950	—
貸出条件緩和債権額	907,431	109,994	153,855
正常債権額	10,344,046	3,412,755	6,983,199

令和5年3月期

(単位：百万円)

	国民生活事業 (国民一般向け 業務勘定)	農林水産事業 (農林水産業者向け 業務勘定)	中小企業事業 (中小企業者向け融資・ 証券化支援保証業務勘定)
破産更生債権及びこれらに準 ずる債権額	19,608	5,624	9,097
危険債権額	114,061	92,956	830,574
3月以上延滞債権額	52	868	—
貸出条件緩和債権額	756,972	71,692	147,832
正常債権額	11,090,622	3,442,567	7,295,336